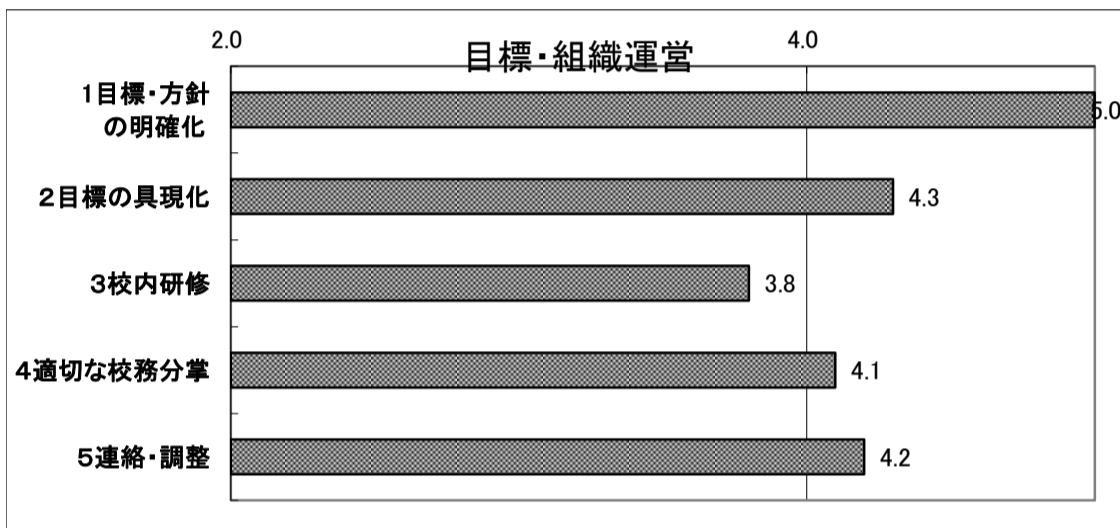


平成29年度 前期学校評価集計結果(教職員Ⅱ)

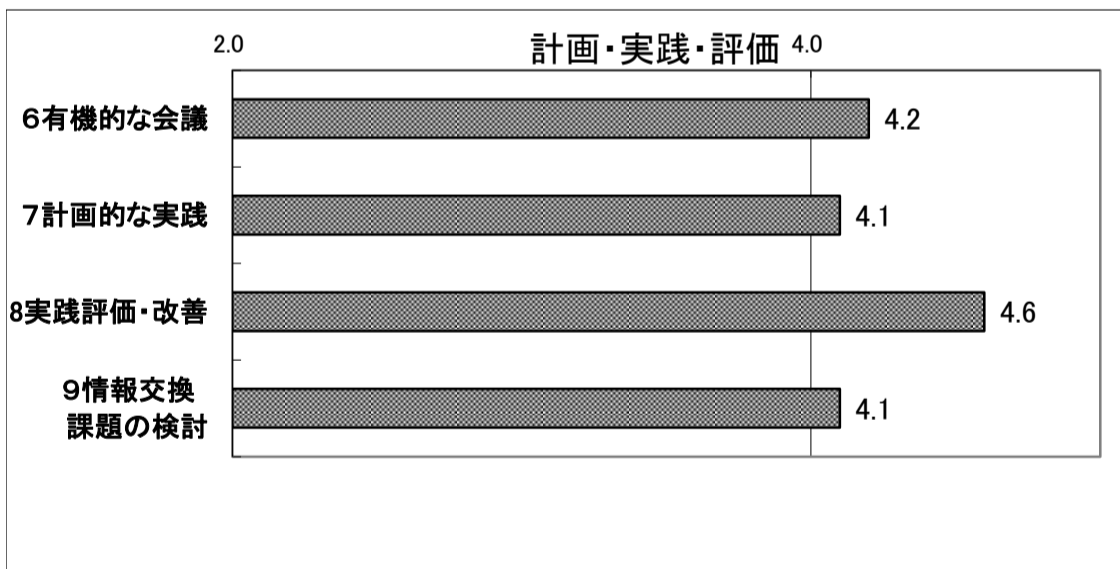
平成29年7月
高岡市立太田小学校

	A	B	C	D	得点	評価人数	平均値
1目標・方針の明確化	50	0	0		50	10	5.0
2目標の具現化	25	16	2		43	10	4.3
3校内研修	10	24	4		38	10	3.8
4適切な校務分掌	15	24	2		41	10	4.1
5連絡・調整	20	20	2		42	10	4.2
6有機的な会議	10	32	0		42	10	4.2
7計画的な実践	15	24	2		41	10	4.1
8実践評価・改善	30	16	0		46	10	4.6
9情報交換 課題の検討	25	16	0		41	10	4.1
さわやかなあいさつ	15	24	2		41	10	4.1
意欲的に発言	10	28	2		40	10	4.0
進んで遊びや運動	25	20	0		45	10	4.5

※集計方法: 評価Aを5、評価Bを4、評価Cを2、評価Dを0として、平均値を算出

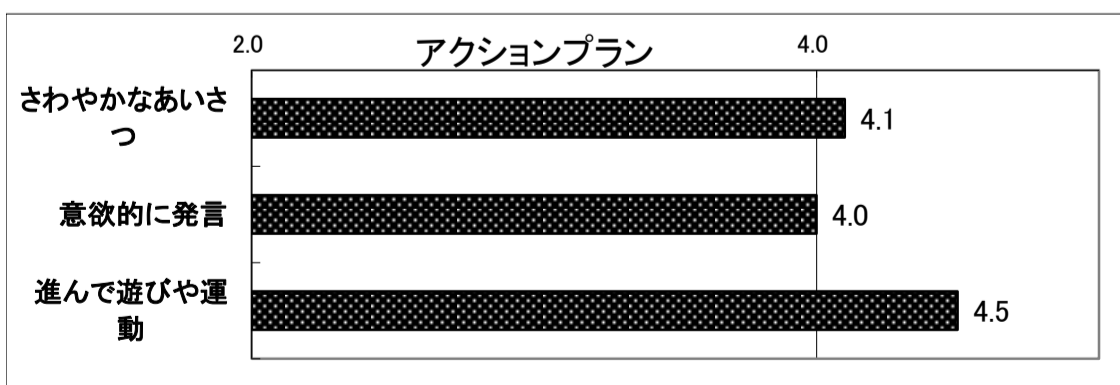


○学校教育目標がアクションプラン等で明らかになっており児童の目指す姿と取組がはっきりと示されている。今後はPDCAサイクルで改善を図りながら進めていくようにする。



○校内教育支援委員会、情報交換会などで児童の状況を把握し、共通理解の基で、日々の指導を行うことができている。

△計画的な実践、情報交換課題の検討に課題がある。担当者が、学校教育目標の具体化を図るために早めに職員会議や終礼などで提案し、見通しをもって取り組んでいく必要がある。



△縦割り班によるハイタッチ運動が、マンネリ化しているので改善していく必要がある。また、挨拶スキル等をSSWとして行い、習慣化していくなどの工夫をする。
△発言の機会を授業以外の活動の場でも充実させていく。
○高い評価となっているが、もりもりタイムや、太田っ子タイムなどの独自の活動を改善しながら継続的に行っていく。